

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立男女共同参画センター東部館
施設所管課・担当	市民局ダイバーシティ推進室男女共同参画課（電話：06-6208-9156）
条例上の設置目的	男女共同参画社会の実現をめざす活動の拠点として、男女が社会の対等な構成員として社会のあらゆる分野における活動に参画し、個人として能力が発揮できるよう多面的な支援を行うことにより、男女共同参画社会の形成に寄与することを目的とする。
業務の概要	センター施設の管理・運営、男女共同参画社会の形成に関する情報の収集及び提供、男女共同参画社会の形成に関する講演会・講習会・研修会等の開催、男女共同参画に係る問題に関する相談、男女共同参画社会の形成に関する啓発、その他市長が必要と認める事業
成果指標	貸室等利用率／貸室等利用者満足度／情報・図書コーナー利用者数／講座受講者数／講座受講者満足度
数値目標	62.4%以上／80%以上／3,700人以上／800人以上／80%以上
指定管理者名	大阪市男女共同参画推進事業体（東） （代表者）一般財団法人 大阪男女いきいき財団 （構成員）グローブシップ株式会社
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	貸室等利用率	貸室等利用者満足度	情報・図書コーナー利用者数	講座受講者数
数値目標	62.4%以上	80%以上	3,700人以上	800人以上
年度実績	53.5%	99.3%	2,434人	1,384人
達成率	85.7%	124.1%	65.8%	173.0%

成果指標	講座受講者満足度
数値目標	80%以上
年度実績	98.3%
達成率	122.9%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	90,922	59,399	31,523
稼働率	53.5%	42.6%	10.9%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	51,296,120	53,546,670	5,560,120	新型コロナウイルス感染症の影響による定員制限による利用率低下に伴う利用料金収入減、及び物価高騰に伴う光熱費増加に対する補填実施による増
	計画	45,736,000	45,938,000		
利用料金収入	実績	17,356,280	13,313,690	△4,653,720	新型コロナウイルス感染症の影響による定員制限による利用率低下による減
	計画	22,010,000	21,833,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	3,471,999	1,455,929	△270,001	新型コロナウイルス感染症の影響による自主講座の実施回数・定員制限による減
	計画	3,742,000	3,714,000		
合計	実績	72,124,399	68,316,289	636,399	
	計画	71,488,000	71,485,000		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	39,667,574	37,290,706	3,997,574	当初計画と比して、配置職員の増員
	計画	35,670,000	35,670,000		
物件費	実績	33,766,115	29,868,962	1,350,115	建物修繕・備品更新経費にかかる設備更新の追加実施、及び物価高騰に伴う光熱費の増
	計画	32,416,000	32,439,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	2,633,685	1,751,341	△768,315	新型コロナウイルス感染症の影響による自主講座の実施回数・参加者減による減
	計画	3,402,000	3,376,000		
合計	実績	76,067,374	68,911,009	4,579,374	
	計画	71,488,000	71,485,000		

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
貸室等利用率	85.7%	C	
貸室等利用者満足度	124.1%	S	
情報・図書コーナー利用者数	65.8%	C	
講座受講者数	173.0%	S	
講座受講者満足度	122.9%	S	

(2) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	A	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による定員制限について、継続して柔軟な対応を行った。 ・大阪市女性活躍リーディングカンパニー認証企業への割引制度、平日限定ホール時間貸出を令和4年度、新たに導入し、施設予約の面で利便性向上に取り組んだ。 ・貸室の空き状況について週初めにTwitterで投稿を行うなど、継続して広報に努めた。 ・貸室のWeb予約については、クレオ大阪全体の平均を大きく上回る利用率を維持していることは評価できる。
事業計画の実施状況	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ベビママサロンの特別編として外国人ゲストを招き、出身国の子育てへの考え方について話す機会を設け、外国文化との交流、相互理解の場を提供し、継続的に国際社会に関連する事業に取り組んだ。 ・情報・図書コーナーの利用促進として、新たに「お楽しみ袋」を実施し、中身の分からない3冊の袋提供が本・絵本ともに好評であった。 ・新たな男性の居場所づくりの事業として「算数・知育ゲームで遊ぼう！」を実施し、男性保護者以外にも参加ボランティアとして男性の参加も多く、交流の場の提供にも繋がった。 ・父子対象とした事業実施時に合わせて、母親向けの他の事業を実施することで、家族全体で参加しやすいよう創意工夫をした。

令和4年度 指定管理者年度評価シート

	施設の有効利用	B	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の就業・起業等を支援するためチャレンジスタジオを運営し、集中的な学習や情報交換の場を提供するとともに、利用者には有益な情報提供を行った。 ・フードドライブについては、一般利用の低い展示ギャラリーに常設とし、取組内容やフード回収ボックスを設置し、年間57.8キロの食品の提供を受けた。
	社会的責任・市の施策との整合性	A	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsをテーマに市民参加型のイベントを開催し、チャリティーバザーや女性起業家によるワークショップを行うなど、SDGs等について理解を深める機会を提供した。 ・近隣の小学校や幼稚園の社会見学を受け入れを行うとともに、地域の機関紙へ情報提供を実施するなど、地域と継続して連携を図っている。

(3) 市費の縮減（節減努力・収支改善に向けた取組）

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> ・電力およびガスの需給契約において、競争的手法による事業者選定を実施した。また、電力需給契約に省エネ実践サービスを不可させた。 ・共用部および諸室の照明設備すべてをLED照明設備に更新したことで、光熱水費の大幅な削減に努めた。 ・省エネルギーを推進し光熱水費の縮減を図るため、デマンドコントローラーを活用し、電気使用量の抑制管理を行った。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・事業体構成者による専門的な知見を施設の管理運営に生かしており、緊急度・重要度の高い維持補修を効果的・効率的に実施している。 ・利用者サービスの向上に努めつつ、限られた予算の範囲内で多様な事業が実施できるよう経費削減に努め、経費を抑えながら効用を最大化する施設・事業運営を行った。

5 利用者ニーズ・満足度等

<p>【令和4年度実績】 スタッフ対応満足度：99.9% 受講者満足度：98.3% （参考値：10段階評価）スタッフ対応満足度：94.2%、施設・設備満足度：92.6%、受講者満足度：87.1%</p> <p>【参考：令和3年度実績】 スタッフ対応満足度：99.3% 受講者満足度：98.9%</p>

6 外部専門家意見

<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の外部専門家の意見を迅速に事業に反映し、より良い施設運営に努めている点については十分に評価できる。 ・大阪市24区それぞれに特色・事情があり、防災でもビル街・住宅街といった地域性もあることから、同じテーマでも地域性に応じた内容とする等、引き続き創意工夫していただきたい。 ・令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことに伴い、今後も継続した事業に取組むとともに、今期の指定管理期間での提案以上の内容となることを期待する。 ・施設の知名度を上げるため、地域のランドマークとなるよう、とりわけ子どもなど若年者層へ覚えてもらえるような工夫を行い、利用率向上に繋げてもらいたい。 ・セミナー含め事業全般において、テーマ設定も工夫できており、また事業の開催時間、集客の工夫、ゲームを取り入れるなど年齢層に応じた対応、ボランティア募集といった多岐にわたり創意工夫が凝らされており、高く評価できる。 ・とりわけ集客に苦戦した内容については、単にテーマに沿った対象者とするのではなく、保護者や関係者も受講対象とするなど参加しやすい環境を構築してもらいたい。

令和4年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目	評価	所見							
成果指標の達成	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用や講座受講に関する満足度など多くの項目で、目標値を上回っている。 ・引き続き、利用者や受講者の具体的意見を踏まえた改善に努めていただくとともに、提案時の目標を達成できるよう、課題分析し、利用促進に努めていただきたい。 							
管理運営の履行状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>施設の設置目的の達成及びサービスの向上</td> <td rowspan="5" style="vertical-align: middle;">B+</td> <td rowspan="5"> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の外部専門家の意見を迅速に施設運営や事業に反映するとともに、多文化交流の場・男性の居場所づくりなど、趣向を凝らした事業展開を実施した。 ・集客が芳しくなかった事業については、アプローチの仕方を変更するなど、再度事業展開にあたって検討に努めていただきたい。 ・担当区毎の地域性や特色等の把握に努め、地域の実情に寄り添った事業を実施していただきたい。 ・他のクレオ大阪各館と連携し、各館で事業のすみわけを行うなど、幅広い分野をカバーして男女共同参画施策を展開していただきたい。 </td> </tr> <tr> <td>施設の管理運営</td> </tr> <tr> <td>事業計画の実施状況</td> </tr> <tr> <td>施設の有効利用</td> </tr> <tr> <td>社会的責任・市の施策との整合性</td> </tr> </table>	施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B+	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の外部専門家の意見を迅速に施設運営や事業に反映するとともに、多文化交流の場・男性の居場所づくりなど、趣向を凝らした事業展開を実施した。 ・集客が芳しくなかった事業については、アプローチの仕方を変更するなど、再度事業展開にあたって検討に努めていただきたい。 ・担当区毎の地域性や特色等の把握に努め、地域の実情に寄り添った事業を実施していただきたい。 ・他のクレオ大阪各館と連携し、各館で事業のすみわけを行うなど、幅広い分野をカバーして男女共同参画施策を展開していただきたい。 	施設の管理運営	事業計画の実施状況	施設の有効利用	社会的責任・市の施策との整合性		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B+			<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の外部専門家の意見を迅速に施設運営や事業に反映するとともに、多文化交流の場・男性の居場所づくりなど、趣向を凝らした事業展開を実施した。 ・集客が芳しくなかった事業については、アプローチの仕方を変更するなど、再度事業展開にあたって検討に努めていただきたい。 ・担当区毎の地域性や特色等の把握に努め、地域の実情に寄り添った事業を実施していただきたい。 ・他のクレオ大阪各館と連携し、各館で事業のすみわけを行うなど、幅広い分野をカバーして男女共同参画施策を展開していただきたい。 					
施設の管理運営									
事業計画の実施状況									
施設の有効利用									
社会的責任・市の施策との整合性									
市費の縮減（節減努力・収支改善に向けた取組）	—	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症や光熱費等の物価高騰による影響及び本市の対応を踏まえ、当該項目については評価対象外とする。 ・物価高騰が続いているものの、今後も引き続き節減に努めていただくとともに、利用料金を中心とした収入の確保に努めてもらいたい。 							
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響がある中、令和3年3月に策定した「第3次大阪市男女きらめき計画」の趣旨・目的を踏まえた適切な管理運営を行っている」と評価できる。 ・施設の利用状況（利用率）については、提案時の目標を達成できるよう、引き続き課題分析し、利用促進に努めていただきたい。 							